

平成25年9月 記者会見時市長挨拶及び議案内容説明

日時：平成25年8月21日 午後1時30分

場所：庁議室

皆さんこんにちは、本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。報道関係の皆様方には、日頃から本市の市政のPR・取材などに、ご協力いただきまして、心からお礼申し上げます。

それでは、お配りしてございます資料のご説明をさせていただきます。

1ページをご覧ください。

平成25年9月香取市議会定例会ですが、8月27日（火）午後1時から開会し、会期は、9月20日までの25日間の予定であります。

資料の2ページをご覧ください。

今議会に提案する案件は、補正予算関係では、「平成25年度香取市一般会計、特別会計、公営企業会計」など12議案、条例案件では、「香取市子ども・子育て会議条例の制定」など5議案であります。

また、今議会には、地方自治法第233条第3項の規定により、「平成24年度香取市一般会計歳入歳出決算と特別会計及び公営企業会計の歳入歳出決算」など、決算の認定のほか、「平成24年度香取市継続費精算報告書」など4件の報告をいたします。

続きまして、補正予算の概要をご説明いたします。

資料の4ページをご覧ください。

今期の一般会計補正予算は、2億8,257万9千円の追加で、補正後の総額は336億6,378万2千円となります。

また、特別会計及び企業会計支出を含めた合計では、6億4,279万3千円の追加で、全会計の予算総額は、580億1,673万5千円となります。

次に、一般会計の主な事業ですが、

5ページをご覧ください。

まず、No.1 国の要請に基づく給与減額改定に伴う人件費の削減分として、6月議会での条例可決に基づき、総額1億3,123万7千円を減額したほか、8月臨時議会で議員発議による条例が制定されたため、議員報酬の減額分308万3千円を減額いたしました。

また、今回の給与等減額補正は、人事異動等に伴う増減調整分を含め、関係する特別会計も同様に行ったところで、概要につきましては、8ページに資料を添付いたしましたので、後でご覧いただきたいと存じます。

次に、No.4 生活困窮者自立促進支援モデル事業を新たに実施するため、民生費の社会福祉費に1,196万円を計上しました。

これは、生活困窮者に対し、自立相談及び就労準備など、広く支援体制の充実を図るため、全国69団体、うち県内6市にて先行実施するものであります。

また、児童福祉関係では、No.7 保育士等処遇改善臨時特例事業として、新たに1,782万2千円を計上しました。

国の安心こども基金事業の拡大に伴い、私立保育園事業者に対し、保育士等の賃金改善など処遇改善措置を講じた場合に補助金を交付するもので、香取市においては、公設民営の指定管理者についても、同様の補助を行うこととしております。

No.9 上水道事業会計等への補助金の支出につきましては、上水道における多大な災害復旧費のうち、災害補助採択分以外の経費について、企業債の借入れなど、全てを水道料金で賄うことは、安定した事業運営を目指す上で困難と判断し、昨年度に引き続き、補助採択分と同様の割合で、その一部を補てんするため、高料金対策臨時補助金7,875万6千円を追加いたしました。

6ページに移ります。

No.13 橘ふれあい公園整備事業につきましては、公園内への建設を検討している(仮称)生きがい交流館とともに、これまでの施設内容等の検討結果を踏まえ、今年度、測量や実施設計業務等を行うこととしておりました。

事業具体化に当たり、引き続き、千葉大学等の協力を受けつつ、公園機能の更なる充実や管理運営体制の強化を図るほか、交流館と公園施設の機能連携や一体的整備など、より総合的な視点による整備内容の高度化を図るため、多くの事業実績を持つ「UR都市機構」へ設計等の業務を一括で委託するべく、予算の組換えを行うものであります。

委託の総予算額は、今年度分が2,802万5千円、残りの26～28年度分は債務負担行為を設定し、1億6,379万1千円を限度額としております。

No.15 学校統合整備事業は、小見川北小学校利北分校の廃校に伴い、来る4月から本校へ通学するため、スクールバスの購入費等650万9千円を追加しました。

No.19 下水道災害復旧分の繰出金1億2,080万円の追加につきましては、災害復旧工事に伴う家屋等工事被害補償費及び補償額算定業務等の事後調査を委託するため、震災復興特別交付税を充てて一般会計から負担するものです。

次に、平成24年度決算の概要について、申し上げます。

9・10ページをご覧ください。

1の決算余剰金処分ですが、

会計別の決算総括表のうち、一般会計について申し上げます。最終予算額が約423億円、そのうち、歳入決算額が約394億円、歳出決算額が約357億円で、差し引き約37億円が残金となりました。そのうち、翌年度繰越分の事業費に充てる財源が約7億8千万円で、残りの実質収支額は、前年度とほぼ同水準の約29億7千万円となります。しかしながら、そのうち16億円につきましては、次年度の財源とせず、地方自治法第233条の2の規定により、財政調整基金へ既に積立てたところであります。

同様に、国民健康保険特別会計においても、実質収支のうち保険料相当分について、基金へ積立てております。

なお、既に6月議会で報告しておりますが、翌年度へ繰り越す事業につきましては、集落排水、上・下水道会計を含め、災害復旧や大規模改修事業等が主なものであります。

また、国保、介護、後期高齢の各特別会計の実質収支となる剰余金は、保険料等相当分と次年度に清算する国県支出金等の返還金が主なものです。

2の一般会計決算の状況について説明いたします。

歳入決算額の合計は、394億4,787万5,582円で、前年度より35億760万8,591円、9.76%の増となりました。

その内訳は、10.地方交付税や20.諸収入は、災害分の臨時的な収入が大幅に減少しましたが、14.国庫支出金、15.県支出金、18.基金繰入金、19.繰越金は、震災事業に係る充当財源により、それぞれ増となったほか、大規模事業の実施に伴う市債の増も要因であります。

続いて、歳出決算額の合計は、356億9,903万5,845円で、歳入と同様、前年度より44億3,655万4,954円、14.19%の増となりました。

内訳は、10.教育費において、給食センター統合事業、小見川市民センター整備事業、小学校建設費により約35億円の増、11.災害復旧費も、繰越事業分を含め、本格的な工事施行に伴い、約20億円の増という状況にあります。

なお、24年度決算時点の災害分執行額の状況を資料の11ページに掲載しましたので、後ほどご覧ください。

3の企業会計を除く各特別会計決算の状況ですが、国保、介護保険、後期高齢者医療会計は、いずれも、保険給付等サービスに係る支出が増えていること、集落排水、下水道会計は、災害復旧費の増により増額となっている点が主な内容であります。

4の市債の状況ですが、全会計の起債元金残高は518億4,059万5,262円で、前年度と比較しまして34億1,626万3,027円、7.05%の増となっています。

その要因は、大規模事業の実施により、教育債が約30億円、臨時財政対策債も約10億円の増となっております。

5の基金の状況ですが、平成24年度末の残高が121億4,065万2,739円で、前年度末から16億3,583万8,472円、15.57%増加しました。

増加の要因は、財政調整基金が約10億円、減債基金約2億円、地域振興基金1億円のほか、東日本大震災復興交付金事業の採択に伴う基金への積立も、一時的ではありますが、約4億円の増となっております。

なお、財政調整基金の年度末残高は約59億7千万円であります。

続きまして、条例案の概要をご説明させていただきます。

議案第13号「香取市子ども・子育て会議条例の制定について」の案件は、

子ども・子育て支援法が制定されえたことを踏まえ、同法第77条第1項各号に掲げる事務を処理するとともに、市が実施する児童福祉法その他の子どもに関する法律による施策について調査審議する機関として、香取市子ども・子育て会議を設置するものであります。

議案第14号「地方税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」の案件は、

地方税法の一部を改正する法律が公布され、延滞金や還付加算金等が、来年の1月から現在の低金利の状況に合わせて引き下げられることから、香取市税条例については、延滞金の特例に関する規定を改正済みですが、延滞金に関する規定を定めている他の9条例につきましても、税条例にらって改正するものであります。

議案第15号「香取市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について」の案件は、

平成26年4月1日付けで利北分校を本校である小見川北小学校に統合することに伴い、別表から同校を削除するものであります。

議案第16号「香取市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」の案件は、

平成24年4月から休園としてきました伊地山幼稚園を、来年3月末日をもって、廃園することとし、第2条の表から同園を削除するものであります。

議案第17号「香取市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について」の案件は、

小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基本法等の一部を改正する法律が、去る6月21日に公布され、中小企業信用保険法の一部改正がなされたことにより、同法から引用している条項にずれが生じたことからそれを改めるものであります。

以上です。よろしくお願いたします。